

科目区分	教養科目	授業科目名	国語表現法			科目コード	26Y002	担当者	馬場 敦子			担当形態	単独	
対象学科・コース	幼児教育学科	配当年次	1年次	開講学期	春学期	単位数	1	必修・選択の別	必修	免許・資格要件				
授業形態	講義	履修条件										教育職員免許法施行規則に定める科目区分等	科目区分	
実務の経験を有する教員担当科目	該当	実務の経験内容及び科目との関連	高等学校国語教師としての経験があり、専門的な知識や指導方法を有している。この経験を活かして実践的な授業を行う。										科目に含めることが必要な事項	

授業の主題	社会に出て必要となる会話や文章表現の基本を正しく身につける。							課題等への対応 (フィードバックの方法等)	・提出物は提出後に個別に添削したり、全体で解説等を行う。 ・発表課題は資料、内容、態度等の基準を提示し評価する。				
授業の方法	・適宜パソコンを使って授業を行う。 ・教科書を使用し、必要に応じて資料も配布する。							アクティブ・ラーニングの実施方法	・交互のロールプレイングにより多角的な視点を体験し、言語化する。				

回数	授業計画	事前・事後学修
第1回	・シラバスを使って8回の授業の概要を説明する ・「保育士」の文章表現に必要なものは（自己紹介原稿の作成）	復習：仕事の特性について振り返り、理解する。 課題：自己紹介原稿を作成し、読む練習をする。
第2回	・「保育士」の特性を意識した自己紹介 ・クラスメートの自己紹介の評価	復習：評価の観点を確認し、効果的な表現について理解する。
第3回	・聞き取りやすい話し方の基本 ・語句小テスト	課題：自分の声の特徴を分析しておく。
第4回	・保育士の発声と説得力	復習：ロールプレイングを通し音声以外の伝達要素についても意識する。
第5回	・社会人としての敬語の使い方 ・敬語テスト	復習：敬語の用法を習得する。
第6回	・文章表現の基本的なルール ・語句小テスト	復習：板書や資料を振り返り、理解を深める。
第7回	・実習日誌の書き方 ・指導計画の書き方	復習：実際の実習日誌をみて要諦を把握する。
第8回	・事例研究 ・レポート作成（テスト）	復習：これまでの講義の振り返りを行い、レポートとして提出する。

事前・事後学修時間 (分/授業1回)	180分/授業1回
-----------------------	-----------

教科書 [書名/著者名/出版社]	「保育者になるための国語表現」/田上貞一郎著/萌文書林	受講生へのメッセージ	・皆さんが現場に出た時に信頼されるための言葉を、本科目で実践的に学びます。 ・授業のある曜日しか来ませんので、質問などあったらEメールで受け付けます。
参考書 [書名/著者名/出版社]	なし		

